

# 北播磨総合医療センター 公的医療機関等2025プラン

平成30年1月 策定

## 【 1. 病院の基本情報】

医療機関名：北播磨総合医療センター

開設主体：北播磨総合医療センター企業団

所在地：兵庫県小野市市場町926番地250

病床数：許可病床数 450床 稼働病床数 440床

		許可病床数	稼働病床数
高度急性期	I C U	10床	10床
	H C U	20床	20床
	S C U	6床	6床
	救急	10床	0床
	小計	46床	36床
急性期	一般病棟	384床	384床
	緩和ケア病棟	20床	20床
	小計	404床	404床
計		450床	440床

診療科目：総合内科、老年内科、糖尿病・内分泌内科、循環器内科、呼吸器内科、血液・腫瘍内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、リウマチ・膠原病内科、放射線診断科、放射線治療科、小児科、皮膚科、精神科、ペインクリニック内科、緩和ケア内科、リハビリテーション科、外科、消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、整形外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、泌尿器科、産婦人科、形成外科、麻酔科、救急科、歯科口腔外科、病理診断科（33科）

職員数：平成30年1月1日現在

	常勤	非常勤	職種計
医師職	86名	54名（※1）	140名
医療技術職	111名	23名	134名
看護職	462名	101名	563名
事務職	33名	38名	71名
計	692名	216名	908名

※1 研修医49名を含む

## 【2. 今後の方針】

### ① 地域において今後担うべき役割

兵庫県が発表した地域医療構想では、北播磨圏域は、「高度急性期の病床が108床不足しており、高度医療等について、今後圏域内でどのような取り組みをすべきかが課題である。」とされており、当医療センターでは、地域の基幹病院として急性期医療を担うとともに、専門的で高度な医療を提供していきます。

### ② 今後持つべき病床機能

当医療センターは、地域の医療計画に基づき、引き続き地域の基幹病院として急性期の医療供給体制を整備していきます。

救急医療提供体制の充実については、現在、救急医・看護師不足により未開設となっている救急病棟を平成31年10月に開設する計画としています。

### ③ その他見直すべき点

#### ・高度先進医療・チーム医療の推進及び地域の医療機関との連携強化

平成28年4月からセンター制を導入し、高度先進医療やチーム医療を推進することにより、地域の医療機関が患者を紹介しやすい環境を整備し、地域の医療機関との連携強化に取り組んでいます。

#### ・地域包括ケアシステムの構築に係る地域の医療機能の向上と周知活動

在宅医療を支える地域の医療機関との連携強化に努めるとともに、地域の医療機関を対象とした医療セミナーの開催や、医療機器・施設の共同利用により、地域の医療機能の向上を図ります。

また、定期的に地域の医療機関への訪問や会議を開催し、情報共有を図るとともに、必要に応じて関係者によるカンファレンスを実施し、連携を密にします。

さらに、地域住民に対して、地域の医療機関の役割分担（急性期医療、回復期医療、維持期医療、在宅医療等）や各医療機関が連携していることを公開講座などで周知することで地域医療に関する理解を深め、病状に応じた医療機関を受診することを促します。

#### ・医療従事者の育成と確保

医師を含む医療従事者の専門性をより向上させるため、体系的な教育・研修の体制及び学会や研修会に参加しやすい体制を確保することにより、魅力のある病院づくりに取り組みます。

後期研修医を確保するため、圏域内の病院間で新専門医制度の基幹病院や他の連携病院のグループ化を進め、魅力ある専門研修プログラムを構築し、圏域内の専門医確保を推進します。さらに、臨床研修プログラムを新専門医制度に繋がるプログラムに更新することで、初期研修医の確保にも取り組みます。

また、医療従事者の教育機関（大学、専門学校）と連携し、医学生、看護学生などの実習を積極的に受け入れ、圏域全体の医療従事者の確保に取り組みます。

### 【3. 具体的な計画】

#### ① 4 機能ごとの病床のあり方について

##### ＜今後の方針＞

	現在 (平成 28 年度病床機能報告)		将来 (2025 年度)
高度急性期	30	→	46
急性期	410		404
回復期	0		0
慢性期	0		0
(合計)	440		450

##### ＜年次スケジュール＞

	取組内容	到達目標	(参考) 関連施策等
2017 年度	医療従事者の確保・育成	医師 138 人 (うち研修医) 44 人 看護師 490 人	集中的な検討を促進 2年間程度で
2018 年度	医療従事者の確保・育成	医師 144 人 (うち研修医) 49 人 看護師 500 人	
2019～2020 年度	救急医・看護師の確保	2019 年 10 月 救急病床 (10 床) 開設	第 7 期 介護保険 事業計画 第 7 次医療計画
2021～2023 年度	現時点での改革プランは、 2020 年度までのため未定		第 8 期 介護保険 事業計画

② 診療科の見直しについて

特になし

③ その他の数値目標について

<医療提供に関する項目>

	H28	H29	H30	H31	H32
救急患者数	708.6	710.0	720.0	760.0	800.0
病床稼働率	89.9	90.8	92.0	91.6	91.0
手術件数	410.5	415.0	420.0	425.0	430.0
在宅復帰率	95.7	97.0	97.0	97.0	97.0
紹介率	67.4	68.0	69.0	70.0	71.0
逆紹介率	83.3	87.0	88.0	89.0	90.0

<経営に関する項目（対診療収入比率）>

	H28	H29	H30	H31	H32
職員給与費	51.3	51.4	51.4	51.4	51.2
材料費	31.1	30.6	30.4	30.3	30.3
経費	15.2	14.9	14.6	14.3	14.3
減価償却費	13.5	14.9	12.3	10.4	8.0
長期前受金戻入	5.8	5.3	5.2	4.2	2.5